# 平成24年10月2日 独立行政法人農畜産業振興機構

肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン事業)の 平成24年8月分の肥育牛補塡金単価について

当機構では、牛肉・稲わらからの暫定規制値等を超えるセシウム検出 に関する緊急対応策のうち肥育経営の支援対策(特例措置)として、肉 用牛肥育経営安定特別対策事業の平成23年度第2四半期以降の補塡 金について、月毎に支払う方式としています。

平成24年8月に販売された交付対象の契約肥育牛に適用する肉用 牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱第5の6の(10)のアの(ア) の肥育牛補塡金の単価については、下記のとおりです。

記

肉専用種	肉専用種 交雑種 乳用種	
82,400円	122,000円	79,600円

注:補塡金交付額に見合う財源が不足する場合、上記補塡金単価を減額する ことがあります。

> ○ 肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱(抜粋) 第5の6の(10)のアの(イ)

県団体は、肥育安定基金の全額を取り崩してもなお支払うべき肥育牛補塡金の額に不足が生じる場合は、理事長の承認を受けて、補塡金単価を減額することができるものとする。

### 連絡先

畜産経営対策部 肉用牛肥育経営課

担当:坂西、石原

電話:03-3583-8562

# 肥育牛補塡金の単価の算定について 【平成24年8月】

単位:円/頭

				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
区	分	肉専用種	交雑種	乳用種
平均粗収益	(A)	786,353	505,214	285,873
平均生産費	(B)	889,379	657,766	385,400
差額	(C)=(A)-(B)	△ 103,026	△ 152,552	△ 99,527
補塡金単価	(C) × 0.8	82,400	122,000	79,600

<u>注</u>:100円未満切り捨て

## 平均粗収益等の算定基礎 【平成24年8月】

(単位:円/頭)

	平均粗収益及び平均生産費		
区分	肉専用種	交雑種	乳用種
平均粗収益 (A)=①+②	786,353	505,214	285,873
副産物価格 ①	10,949	7,145	5,454
主産物価格 ②=a×b	775,404	498,069	280,419
平均枝肉価格(円/kg) a	1,629	1,053	633
平均枝肉重量(kg) b	476	473	443
生産費総額 ③	901,495	671,547	392,888
もと畜費	444,011	281,637	94,824
飼料費	285,814	278,900	223,460
うち流通飼料	283,000	277,975	222,058
うち牧草放牧	2,814	925	1,402
敷料費	13,383	8,801	8,222
光熱水料及び動力費	10,888	8,242	6,597
その他の諸材料費	366	462	547
獣医師料及び医薬品費	8,148	5,107	3,162
賃貸料及び料金	4,294	1,742	2,756
物件税及び公課諸負担	5,331	2,631	2,107
建物費	14,426	13,979	9,097
自動車費及び農機具費	15,431	9,956	7,284
生産管理費	1,774	912	473
飼養労働費	74,130	41,759	25,034
うち家族労働費	69,275	38,270	22,565
費用合計	877,996	654,128	383,563
支払利子	10,970	3,427	1,749
支払地代	413	211	88
自己資本利子 ④	9,686	12,365	6,245
自作地地代 ⑤	2,430	1,416	1,243
平均生産費 (B)=③-④-⑤	889,379	657,766	385,400
差額 (C)=(A)-(B)  注: 主 産 物 無 及 は 29 声 提 及 だ 担 対 取 引 笠 の 亚 ゼ	△ 103,026	△ 152,552	△ 99,527

注:主産物価格は、28市場及び相対取引等の平均である。

## 主産物価格の内訳 【平成24年8月】

品種 区分	枝肉取引区分	平均枝肉価格 (円/kg)	平均枝肉重量 (kg/頭)
肉専用種	28市場	1,607	481
	相対取引等	1, 653	470
	計	1, 629	476
交雑種	28市場	1, 048	475
	相対取引等	1,071	467
	<b>計</b>	1, 053	473
乳用種	28市場	595	463
	相対取引等	649	436
	<del>=</del> +	633	443

- 注1 28市場とは、中央卸売市場10市場と指定市場18市場での取引である。
- 注2 それぞれの品種区分の相対取引等とは、次の道県における食肉センター等での取引である。

#### 【肉専用種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、岐阜県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

- \* 熊本県、宮崎県及び鹿児島県での取引については、以下により公表されている。
  - (公社) 熊本県畜産協会
  - (公社) 宮崎県畜産協会
  - (社) 鹿児島県畜産協会

### 【交雑種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、新潟県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県

#### 【乳用種】

北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、新潟県、滋賀県、奈良県、鳥取県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県